



祝 ↑↑開業 魚のテーマパーク 「漁港の駅 TOTOCO小田原」オープン

令和元年度「グッジョブおだわら」
フリー部門
担当課:水産海浜課

【取り組みの背景】本市の水産業を中心とした3つの課題

【安定経営・担い手確保】

魚どこいった？



- ・漁業の経営は、漁獲量（自然）に大きく左右、経営が不安定
 - ・担い手が定着しない
- 「安定」が課題

【伊豆箱根の通過点】

いかないで〜(汗)



- ・宿泊施設、滞在時間、消費額も少ない
 - ・本市観光目的は少なく、伊豆箱根の通過点
- 滞在型観光が必要

【小田原の魚？】

おだわらの？さかな？



- ・「小田原の魚」の素晴らしさを知らない
 - ・漁港や市場があることを知らない
 - ・どこで買えるか、食べられるかわからない
- 認知度向上が必要

【課題への対応】TOTOCO整備をはじめとして

【小田原漁港特定漁港漁場整備事業】

- ・市漁業協同組合による荷さばき・加工施設の整備
- ・県市協働事業による漁港の基盤整備

→高鮮度水産物をTOTOCO等に出荷
漁業収入が向上



【漁港エリア全体の活性化】

- ・JR早川駅至近である立地を生かすとともに、すでに賑わいのある水産市場周辺との連携

→小田原漁港を中心とした回遊性の向上と賑わいの創出



【小田原の魚ブランド化・消費拡大協議会の取り組み】

- ・オール水産関係者でH25に設立
- ・小田原の魚の認知度向上と消費拡大のため、多種多様な取り組みを展開

おさかな大好き



TOTOCOで買えます
「小田原城前魚」



小田原新名物！！「かます棒」
(H26グッジョブ金賞)

→TOTOCO小田原を拠点施設として展開

【苦難困難】台風による被災

- ・H30.7月台風12号の高波等により被災
- ・県・市による越波対策の実施

→開業が約半年遅延するも、関係者の努力により復旧



そしてついに、
令和元年11月22日開業!!



【取り組みの成果】開業からR2.3月まで

- ・4か月売上3億8千万円（年間目標：7億5千万円）
- ・4か月来場者数22万人（年間目標：50万人）
- ・パート・アルバイト雇用・・・計41名
- ・農産物生産者契約数・・・計73名
- ・加工品等契約事業者数・・・市内外27事業者
- 施設全体の売上の2%が市納入金として還元
- 指定管理料の縮減も図られる見込み